



《道の空》2004年 今井美術館蔵



2018年

8月25日[土]—9月24日[月]

休館日 | 会期中無休 開館時間 | 10:00-16:00

料 金 | 一般 / 1000円 (前売800円) \* 学生及び18歳未満無料 \* 身障者手帳保持者ご本人様無料

初 日 | 8月25日[土] 10:30-宮廻正明先生によるギャラリートーク開催



今井美術館

〒699-4226 島根県江津市桜江町川戸472-1 TEL. 0855-92-1839 FAX. 0855-92-0126  
E-Mail: imai-arc@imai-corp.co.jp <https://www.imai-arc.jp/>

—東京藝術大学退任記念—

# 宮廻正明展

Exhibition of  
MIYASAKO Masaaki

# 宮廻正明展

Exhibition of  
MIYASAKO Masaaki



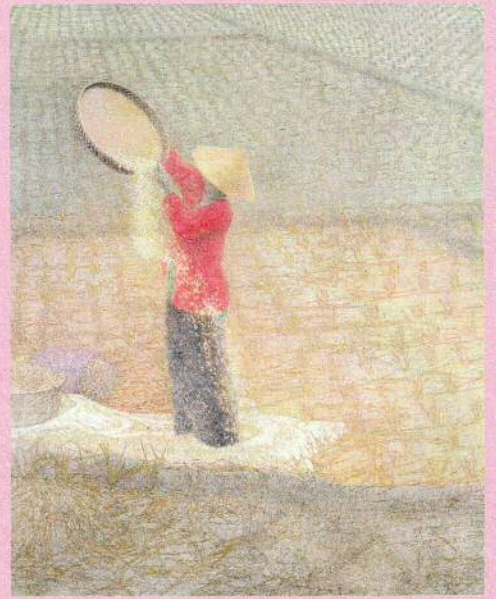
現代日本画壇を代表する画家、宮廻正明画伯の個展を開催します。

画伯は、日本美術院の同人として、創意に満ちた多彩な作品を生み出されるとともに、永年にわたり東京藝術大学の教授として後進の育成にあたられました。また、保存修復技術の分野においても、最新の科学技術と芸術とを結び、クローン文化財に代表される画期的な成果を上げられました。そうした画伯の描き出す作品からは、常に人の営みや自然の姿を見つめる温かな眼差しが感じられます。人の手が生み出すものへの限りない愛情と、深い好奇心が一貫した活動の原点になっていることが伝わってきます。

今回の展覧会では、初期から近作に至る代表的な作品によって、その世界を紹介します。

画伯により名付けられた展覧会の副題、「無極」は、果てが無いこと、極まりが無いことを意味します。東京藝術大学を退任された後も、絵を描き続ける限り、何かを生み出し続ける限り永遠に続く、ご自身の歩みと、その決意を象徴しているようです。

本展覧会によって、作品はもとより、画伯の多面的な魅力を受け取っていただければ幸いです。



《風の囁き》1992年 セレネ美術館蔵



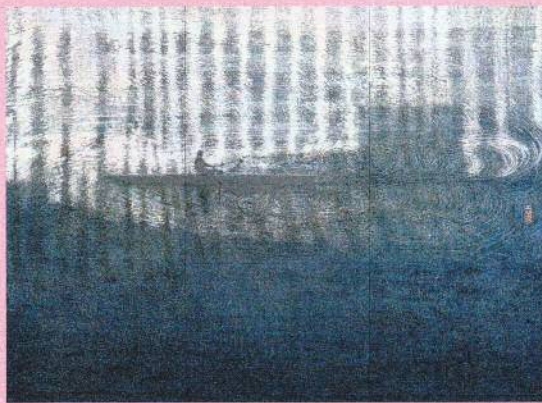
《天写田》1993年 セレネ美術館蔵



《日溜売り》1999年 今井美術館蔵



《閑茶》2009年 足立美術館蔵



《行間のよみ》2015年 足立美術館蔵



《水花火》1998年 今井美術館蔵

■ 休館日 会期中無休

■ 開館時間 10:00-16:00

■ 料金 一般1000円〈前売800円〉

\*学生及び18歳未満無料 \*身障者手帳保持者ご本人様無料

■ 前売券販売所=島根県民会館/出雲市民会館/大田市民会館/江津市総合市民センター  
石炭文化ホール/グラントワ/今井美術館/ローソン店内Loppi(Lコード:61931) \*8月24日まで販売

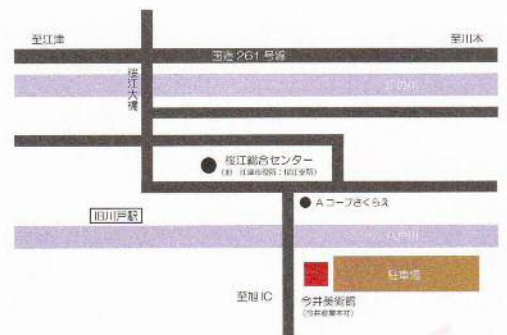
■ 主催=山陰中央新報社/今井美術館

■ 後援=島根県教育委員会/江津市教育委員会/中国新聞社/TSK山陰中央テレビ/日本海テレビ  
BSS山陰放送/石見ケーブルビジョン/エフエム山陰

■ 協力=足立美術館/セレネ美術館/ウッドワン美術館

初日:8月25日[土] 10:30より宮廻正明先生によるギャラリートークを開催いたします。

■会場:今井美術館展示室 ■料金:無料〈\*別途入館料が必要です〉



[自動車でお越しの方]

浜田自動車道「旭IC」より自動車20分  
石見交通バス「川戸」より徒歩8分



## 今井美術館

〒699-4226 島根県江津市桜江町川戸472-1 TEL. 0855-92-1839 FAX. 0855-92-0126  
E-Mail: imai-art@imai-corp.co.jp <https://www.imai-art.jp/>